

横浜技調干潟 第2回学習会及び造成工事見学会、 アマモ種まきイベントを開催しました。

記者発表資料

このたび、横浜港湾空港技術調査事務所構内において「干潟第2回学習会及び造成工事見学会・アマモ種まきイベント」を2月10日（日）に開催しましたので、お知らせします。96名(スタッフ込み)の方に参加いただきました。

横浜技調では、老朽化した艀装栈橋撤去後に、その跡地と前面海域において干潟・磯場の造成を行っております。

前回は、第1回学習会・現場見学を昨年12月16日に実施し、東京湾の環境についての学習会や栈橋撤去の様子を見学していただきました。

今回は、第2回学習会・現場見学に加えて、アマモの種まきイベントを開催しました。この時に使用したアマモの種は、昨年12月25日にアマモ場再生の活動を行っている小学生から「東京湾をきれいな海にしてください。」との願いとともに託されたものでした（参考資料参照）。

アマモ種まきイベントでは、高橋港湾空港部長の挨拶の後、小学生からの「これらも海をきれいにする活動を続けていきます。」という言葉がありました。これを受け、佐藤副局長より、「みんなで一緒に東京湾をきれいにしていきましょう。」と返答しました。

また、3月8日（土）には横浜技調干潟・磯場オープニングセレモニーを開催予定です。詳細は、追ってご連絡します。

平成20年2月14日

国土交通省 関東地方整備局
横浜港湾空港技術調査事務所

同時発表記者クラブ

竹芝記者クラブ
横浜海事記者クラブ
神奈川建設記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 横浜港湾空港技術調査事務所
〒221-0053 横浜市神奈川区橋本町2-1-4
TEL 045-461-3896 FAX 045-461-3899
東京湾再生センター長 鈴木 信昭
環境課長 室井 雅弘

横浜技調 干潟第2回学習会及び 造成工事見学会、アマモ種まきイベントを開催しました！

日時：平成20年2月10日(日)13時～15時

場所：横浜港湾空港技術調査事務所

参加人数：96名(スタッフ込み)

たくさんのご参加
ありがとうございました！



前回(昨年12月16日)第1回学習会・見学会に引き続き、
今回は、第2回学習会・見学会に加えアマモ種まきイベントを開催しました。

【学習会の様子】

技調干潟で何が出来るの?

どうやって技調干潟を作ってるの?

干潟のはたらきは?

- ・生き物の住みか
- ・海辺をきれいにする
- ・人が水辺に親しむ場所



今回の学習会では皆さんに宿題を出させてもらい、後日提出してもらおうことにしました。

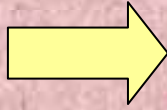


- ・干潟のイメージを言葉と絵でかいて下さい。
- ・干潟に行ったら何を一番やってみたいですか？

【見学会の様子】



工事前 (平成19年10月25日撮影)



栈橋撤去 (平成19年11月30日撮影)



石投入 (平成19年12月27日撮影)

…石を投入しました。石の重さは波が来ても動かない程度の約30kg～200kgです。石の表面は藻が付着して、魚などの生活の場となることが期待されます。



砂投入 (平成20年1月18日撮影)

…投入した石と岸の間に砂を投入しました。貝などのすみかになることが期待されます。



見学風景
(平成20年2月10日撮影)



【アマモ種まきイベント】

イベント参加者みんなでアマモの種まきを行いました。



高橋港湾空港部長：

我々国土交通省関東地方整備局では、東京湾の環境再生を目指して、アマモが育つ浅場や干潟を増やす取組を、これからも皆さんと協力しながら進めていきたいと考えています。

アマモメッセンジャー：

私たちは、去年のクリスマスに アマモの種8000粒をお届けしたアマモメッセンジャーです。

今日は、アマモの種まきイベントを開いてくださって、ありがとうございます。

私たちは、アマモ場がふえて、たくさんの魚や貝たちが育ち、きれいな海になることを願っています。

ぼくは、佐藤副局長さんに種を渡すときに、心の中で、「元気に育て！！アマモ！！」と思いました。

アマモたちも、広い海に出るのを楽しみにしていると思います。ぼくが大きくなったら アマモや魚たちでいっぱいの東京湾にしたいと思います。

これからも、海をきれいにする活動に参加します。みんなで、東京湾を海の命いっぱいにしましょう。

7人のアマモメッセンジャー



佐藤副局長：

皆さんも、今までのように、アマモを増やすなど東京湾の環境を良くする取り組みを進めて下さい。

そして、我々と一緒に東京湾をきれいにしていきましょう。



アマモ種まきセット



アマモ種まき：

種を海砂が入った容器にまきました。

方法は、直接まく方法と紙粘土に植えつける方法の2種類です。

種は技調の水槽で育成します！



アマモの種



サンタクロースがやって来た！



平成19年12月25日 国土交通省関東地方整備局 港湾空港部(横浜市中区)に、かわいい15人のサンタクロースが、アマモメッセンジャーとしてやって来ました。



副局長と話をする子どもたち

この5人は、横浜市立金沢小学校の子どもたちです。
この日、東京湾にアマモを増やす活動をしてきた、金沢小・西柴小・文庫小・瀬ヶ崎小・能見台南小・釜利谷南小を代表して、お願いをしに来てくれました。

そして、子どもたちから
「東京湾を生き物がいっぱい住む、きれいな海にしてください」
と、プレゼントが手渡されました。
プレゼントは、アマモの種約8000粒です。



アマモ移植の活動報告

このアマモの種は横浜技調の水槽で大切に保管し、生育実験も検討中です。

アマモは「海のゆりかご」とも言われてます。生き物たくさんの東京湾を見たいね！



港湾空港幹部との記念写真 (中央はアマモン)

* アマモンは金沢八景 - 東京湾アマモ場再生会議のキャラクターです。